

臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	心筋梗塞後致死性イベントの新たな危険因子探索と着用型除細動器の使用実態調査
目的及び方法	本研究の目的は急性心筋梗塞（心臓の筋肉を養う冠動脈がつまることで心臓の筋肉が壊死する病気）の患者さんを対象として、心筋梗塞発症から2年までの間に死亡や致命的な不整脈の発生に関わるリスク因子を見出すことと、着用型除細動器の使用実態を調査することです。診療目的で収集された既存情報を抽出・登録し、急性心筋梗塞患者の多施設前向きレジストリーを構築します。
研究対象者	当院で急性心筋梗塞の診断に対して心臓カテーテル治療を受けられた患者様
利用する情報の項目と取得の方法	下記の試料・情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。 病歴、治療歴、血液検査結果、心エコー所見、心電図所見 等
利用または提供を開始する予定日	登録期間：研究機関の長による実施許可日 から 2025年3月まで 研究期間：研究機関の長による実施許可日 から 2027年3月まで
情報の提供を行う機関の名称・長の氏名	中東遠総合医療センター 院長 宮地 正彦
研究責任者	所属 循環器内科 氏名 森川修司
利用する者の範囲	当院 分担者 高山洋平、城向裕美子、井上直也、平松武宏、組橋裕喜、鈴木綾子、三科貴、大日向遼 【研究代表機関】浜松医科大学【研究代表者】成瀬 代士久 【共同研究機関】 聖隷三方原病院 川口由高、浜松医療センター澤崎浩平、浜松赤十字病院竹内亮輔、 富士宮市立病院 若原伸行、磐田市立総合病院 児玉圭太、 JA 静岡厚生連遠州病院 高瀬浩之、静岡市立静岡病院 杉山博文、 市立湖西病院 浅井正嘉、菊川市立総合病院 富永宏睦、静岡県立総合病院 坂本裕樹
情報の管理者	院長 宮地 正彦
研究の拒否	患者様又は患者様の代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できませんのでご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 所属 循環器内科 氏名 森川修司 電話 0537-21-5555（代表）